



福山市立曙小学校
第5学年 学年通信
2026年(令和8年)
7月3日号 No.5



成長した野外活動

5月末、こどもたちが心待ちにしていた野外活動に行ってきました。ご家庭でも、こどもたちから野外活動の感想を聞かれたことと思います。キャンドルファイヤーでのろうそくが美しく輝く光景や、スコアオリエンテーリングで感じた自然の中で感じる心地よさや友達と一緒に宿泊するわくわく感など、学校生活では味わうことができない、野外活動ならではの思い出がたくさんできたのではないのでしょうか。

「信頼」「協力」「責任」の3つのキーワードをもとに、各自目標を立てて野外活動に臨みました。目標を達成するために、自分たちで考え行動する姿が多く見られました。次の活動の集合時刻を意識しながら早めに行動したり、班で協力して食事の片付けをしたりするなど、自主的に動く姿に大きな成長を感じました。「杉の壁掛け作り」では、班で協力して準備や片づけをする姿がありました。「カローリング」では、自分たちで話合って順番を決めたり、試合がないときは応援をしたりすることができました。宿泊棟を出る際には、自分たちでたたみ方を確認しながら、「来た時よりも美しく」を意識して、ふとんやシーツを片付けることができました。

2日間の野外活動を通してつけた力を、ぜひこどもたちにはこれからの学校生活に生かして欲しいと思います。保護者のみなさまには、荷物の準備等ご協力いただき、ありがとうございました。



杉のかべかけ作りでは、早くできている人に教えてもらったり、他の班とも協力したりすることができました。カローリングは、だれかが失敗しても「大丈夫!」「次がんばろう!」などの声かけができました。キャンドルファイヤーのレクは楽しめました。自分のキャンドルは小さな光なのに5年生59人のキャンドルを見ると一つの大きな輪になって全員が団結したと思いました。班長としてみんなをまとめてすばやく、責任をもって行動することができました。



ふだん、当たり前のように使っている火の大切さや当たり前だと思っていた家の大切さ、ずっと当たり前のようにいる友達の大切さを知ることができました。そして、カローリングでは、おたがいに「ナイス!」「こうやったら点取れるかも!」「おいしい!」などの声を掛け合うことができました。



班長はそんなにむずかしくないかなと思ったけど、実際にやってみると、みんなをならべせたり、みんなをまとめたりするのがむずかしかったです。だけど、班長をすることができて楽しかったです。

キャンドルファイヤーでは、1部と3部の時、静かにできました。カローリング、スコアオリエンテーリングでは1位に入れなかったけど、班の人と協力してできました。これからの生活にも生かしていこうと思います。



音楽宅配便

リーデンローズから「音楽宅配便」として、ピアノとコントラバスの演奏家の方々が来てくださいました。楽器の仕組みを教えてもらったり、弦楽器の特徴を実際に見せていただいたりしました。お二人の息ぴったりの演奏もとても素敵でした。音楽の時間にもいろいろな楽器に触れています。それぞれの楽器の良さを感じていきたいですね。



7月の学年費の集金は

ありません。

よろしく願いいたします。

福山市学力定着調査の返却について

4月に実施した福山市学力定着調査の結果が返ってきています。一人一人の結果については、7月の個人懇談で返却を予定しています。よろしく願いいたします。